事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月

		落合保育所維持管理事業					所属部局	保健福祉部 落合保育所 落合保育所			単位番号 課長名 担当者名		5165 飯野順子 飯野順子		
	事務事業名	格合保有所維持官理事業 □ 実施計画事業				所属課室 所属担当									
	基本政策 基 IV 快適で心のかよい				予算科目	会計	名称	款	項	B	細目	細々目			
	本 計 17 _{40万九八五字}						□■	国の制度による義務的事業 ☑ 施設等維							
	体 00 1					事業区分	□ 県の制度による義務的事業 □ 補助金交付事業 □ 市の制度による義務的事業 □ その他の事業								
	加東				□ 義務化されている協議会等の負担金 児童福祉法 南アルプス市立保育所条例										
事耒朔间 □ 期間限定複数年度 (复数年度(~	本 [†] 根拠 南アルプス市立保育の実施に関する条例									
事務	事業の内容・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 保育所入所児童・職員の良好な保育環境を維持するための管理経費					事業費の主 項目(細 需用費	な内部 節)	金額(千)	度 决 円)	界兄公 項目(<i>)</i> (細節)	金額	(千円)		
事業									1,968 原材料費 175			5	40		
の概							役務費 委託料 使用料及び	賃供 彩	L	226					
要							使用料及び賃借料 88 計						2,497		
1 (1)	現状把握(DC 事務事業の目的		<u> </u>												
(1) 事務事業の目的と指標 (1) 活動 (25年度活動実績) 保育所の設備環境及び保健的環境 育の環境整備に必要最小限努める。			毎年の中人体 加ナ	* ** o da A - ** / / 3			<mark>(事務事業</mark>	の活動	量を表す	‡指標)	数字は記	入しない			
			現寺の女主催保を る。	→ ア保	育所管	<mark>・標(事務事業の活動量を表す指 名称</mark> 「管理事業費 「関わる事業				単位 円					
26年度活動予定 児童に関わる各種事業				各種事業		マーイ児	童に関	産に関わる事業							
2	対象(この事務事	業は	推、何を	e対象にしているの	<u> のか)* 人や自然</u>	資源等	<u>⑥</u> 対	象指標	<mark>指標(対象の大きさを表す</mark> 指標)数 名称)数字(<mark>女字は記入しない</mark> 単位		
·入所児童								五 が 数				31			
	護者					<u> 1</u> ウ		果指標(対象における意図の達成度を表 名称				人 			
3	意図(この事務事業	業により	ノ対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	1	•••••					「指標)数字は記入しない 単位			
	育所の施設を安全で 量が健やかに育つ	で快適な	よ環境を	維持する。			→アーク	日か 間の施設の不具合による児童の事故 繕箇所				事故	件		
		5 d. h	<i>1 - /</i> -	+-811117 0 h									T		
(4)	上位目的(どのよ	つな社	果に新	が付けるのか)			<u>8</u> E	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指 名称				ず指標	<u>票)数字は記入しない</u> 単位		
児重	箽福祉の充実による	安心し	て子育	てができる環境づく	Ŋ.		→ ア保	育所に 護者〜	コイル こ対する苦ト へのアンケー	青の件 -ト(保	数 育所評	価)	件		
							1 - 1 - VI								
		,,		23年度	24年度	25年度						•	最終	年度	
(2)	事業費・指標の推		単位	23年度 (決算·実績)	24年度 (決算·実績)	25年度 (決算見込·実績)	26年度 (予算·目標)	27年度 (計画·目標)		28年 (計画·F	度	最終(トータルコ	年度 コスト・目標)	
年	財 国庫支出	金金	千円千円				26年度)	27年度		28年	度			
年間	財 国庫支出 県支出 サイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	金	千円 千円 千円	(決算·実績)			26年度)	27年度		28年	度			
年間	財 国庫支比 県支出 地方化 での	出金 金 責 也 源	千円 千円 千円 千円	(決算・実績)	(決算·実績) 2,345	(決算見込·実績) 2,497	26年度 (予算·目標	501	27年度		28年	度 目標)		コスト・目標)	
年間トータル	財 国庫支比	出金 金 責 也 源 (A)	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3	(決算·実績) 2,345 2,345 3	(決算見込·実績) 2,497 2,497 3	26年度 (予算·目標 (予算·2,6	501 501 3	27年度	0	28年	度			
年間トー	国庫支に 事業費計	出金 (金 地源 (A) (A) (A)	千千千千十 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 2,535 2,535	(決算·実績) 2,345 2,345 2,345 3 1,952 8,884	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884	26年度 (予算·目標 2, 2, 2, 1, 8,	501 501 3 952	27年度		28年	度 目標)		コスト・目標)	
年間トータル	財	出金 金 他 源 (A) (A) (A)	千円 千円 千円 千円 千円 千 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3 1,952 8,884 11,419	(決算·実績) 2,345 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 3 352 384 85	27年度	0	28年	度 目標)	(トータル=	1スト・目標)	
年間トータル	財	出金 金 漬 (A) (A) (A) (B)	千千千千十 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 十 十 十 十 十 十	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3 1,952 8,884	(決算·実績) 2,345 2,345 2,345 3 1,952 8,884	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 501 3 952	27年度	0	28年	度 目標) 0	(トータル=	0	
年間トータル	事業費 財源内訳 事業費 一般計 事業費 人件費 人件費 (A)+(B) 活動指標	出金 金 も 源 (A) は人数 アイウア	千円 千円 千円 千円 人 時間 千円 千円	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3 1,952 8,884 11,419 2,535.0	(決算·実績) 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0	2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 3 352 384 85	27年度	0	28年	度 目標) 0	(トータル=	0	
年間トータル	Tan	出金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	千円 千円 千円 千八 時千円 千八 時千円 千八 横	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3 1,952 8,884 11,419 2,535.0	(決算·実績) 2,345 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229 2,555.0	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 3 352 384 85	27年度	0	28年	度 目標) 0	(トータル=	0	
年間トータル	事業費 財源内訳 事機財 (A)+(B) 活動指標 対象指標	出金 金 (A) (A) (B) アイウアイウア	千円 千円 千円 千八 時千円 千八 時千円 千八 横	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0	(決算·実績) 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 0.0	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 3 352 384 85	27年度	0	28年	度 目標) 0	(トータル=	0	
年間トータル	事業費 財源内訳 事業費 一般計 事業費 人件費 人件費 (A)+(B) 活動指標	出金 (A) (A) (B) アイウアイウアイウ	千円	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0 6.0	(決算·実績) 2,345 2,345 3,1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 0.0 3.0	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 3 352 384 85	27年度	0	28年	度 目標) 0	(トータル=	0	
年間トータル	事業費 財源内訳 事機財 (A)+(B) 活動指標 対象指標	出金 金 (A) (A) (B) アイウアイウア	千円 千円 千円 千八 時千円 千八 時千円 千八 横	(決算·実績) 2,535 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0	(決算·実績) 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 0.0	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 2,1 1,5 8,6 11,6	501 3 352 384 85	27年度	0	28年	度 目標) 0	(トータル=	0	
年間トータルコスト (3)	事業費 財源内訳 事業職 (本)	出金 (A) (A) (B) アイウアイウアイ クアイ	千円円 千千八 時間 千千円 円 31 人棟件件	(決算·実績) 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0 6.0	(決算・実績) 2,345 2,345 3,1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 0.0 3.0 (等)の変化、市員	(決算見込·実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0	26年度 (予算·目標 2,4 2,4 1,5 8,6 11,4	3 3 52 884 85 0.0	27年度(計画・目標	0 0 0	28年(計画・日	0 0 0	(トータル=	0 0 0	
年間トータルコスト (3) ①	事業費 財源内訳 事業職 不費 上位 事務事業はいか?	出金 (人間(B) アイウアイウアイ 巻くば (巻) で 1 () () () () () () () () () (千円円 千千円円 千千円円 千千円円 千千円 1 31 人棟 件 件 (状況()	(決算・実績) 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0 6.0 0.0 が象者・社会状況 韓で開始されたの	(決算・実績) 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 0.0 3.0 等)の変化、市員昭和55年10月起コ室壁塗り替え・外母	(決算見込・実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0 0.0 R意見等 こ式を行い、昭和5 達の補修工事を行・	26年度 (予算・目標 2,4 2,1 1,5 8,5 11,7	がした。 成した。	27年度(計画・目標)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年(計画・)	度 1標) 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1	(トータル=	0 0 0	
年間トータルコスト (3) ① ②	事業費 財源内訳 国東支出 での財源内訳 事業職 不服計 事業 の 事業職 不明	出金	千千千十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(決算・実績) 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0 6.0 0.0 対象者・社会状況 障で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) 2,345 2,345 3 1,952 8,884 11,229 2,5555.0 37.0 9.0 9.0 9.0 0.0 3.0 等)の変化、市長 昭和55年10月起 昭和55年10月起 電壁塗り替え・外国 施設の老朽化に件 平成28年度末のク	(決算見込・実績) 2,497 2,497 2,497 3,1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0 0.0 0.0 R意見等 こ式を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5 達の補修工事を行い、い路和5	26年度 (予算・目標 2, 2, 2, 1,, 8, 11,。 6年3月15日完 った。建築から、 曽加している。 が難しい。	成した。 3 3 952 884 885 0.0	27年度 (計画·目標	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年(計画・)	度 1標) 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1	(トータル=	0 0 0	
年間トータルコスト (3) ① ②	事業費 財源内訳 事業職 不明 事業職 不明 事業職 不明 事業職 不明 事業職 不明 事業職 不明 本書 本明 本	出金 金 金 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	千千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	(決算・実績)	(決算・実績) 2,345 2,345 3,1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 0.0 3.0 0.0 1等)の変化、市員昭和55年10月起コ室壁塗り替え・外島施設の老朽化に作	(決算見込・実績) 2,497 2,497 2,497 3,1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	26年度 (予算・目標 2,4 2,4 1,5 8,5 11,7 6年3月15日完 った。建築から、 曽加している。 が難しい。	が が が が が が が が が が が が が が	27年度 (計画·目標	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年(計画・)	度 1標) 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1	(トータル=	0 0 0	
年間トータルコスト (3) (1) (2) (3) (4)	事業費 財源内訳 国県地での制 事業	出金貴也源(4人間(8) アイウアイウアイ 巻頃 沢か、者要 み	千千千千千八時千千円 31 31 次を開また。 31 大ない。 横件件件 大ない。 はいままでは、 はいますなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	(決算・実績)	(決算・実績) 2,345 2,345 3,1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 9.0 0.0 3.0 0.0 第)の変化、市員昭和55年10月起コ室壁塗り替え・外退施設の老朽化に件平成28年度末のプ落合地域市民から落合地域で落合係	(決算見込・実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0 0.0 0.0 R意見等 に式を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5	26年度 (予算・目標 2,(2,1 1,1 8,1 11,1 6年3月15日完 った。建築から、 曽加している。 が難しい。 り要望が多数者 舌動も行われて	成した。 成した。 が が が が が が が が が が が が が	27年度 (計画・目標) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0 0 0 0	28年(計画・日本)	度 目標) 0 0 0 vでいる	(トータル=	0 0 0	
年間トータルコスト (3) (1) (2) (3) (4) (1)	事業費 財源内訳 国庫支出 地元の代 事業職 (A)+(B) 活動指標 (A)+(B) 活動指標 対象 指標 上 位 事務事 を化ししなりの 事・務等 との 取り組 で の 取り組	出金責也源(A)間(B) アイウアイウアイ ウアイ 巻頃 況か 落要 みまが かまがら かまがら かまがら かまがら かまがら かまがら かまがら かま	千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	(決算・実績)	(決算・実績) 2,345 2,345 3,1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 9.0 0.0 3.0 0.0 第)の変化、市員昭和55年10月起コ室壁塗り替え・外曳施設の老朽化に付平成28年度末のノ落合地域で落合係	(決算見込・実績) 2,497 2,497 2,497 3,1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0	26年度 (予算・目標 2,4 2,4 2,5 1,5 8,5 11,7 11,7 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	成した。 取り着 501 3 3 3 85 0.0 が が 3 3 85 0.0 が 3 3 85 0.0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	27年度 (計画・目標 平成20年度 経過し施設の ている。	0 0 0 0 0 8 2 8 2 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	28年 (計画・F	度 目標) 0 0 0 vでいる	(トータル=	0 0 0	
年間トータルコスト (3) (1) (2) (3) (4) (1)	事業費 財源内訳 国県地での制 事業	出金	千千千千千千千千円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	(決算・実績) 2,535 2,535 2,535 3,1,952 8,884 11,419 2,535.0 38.0 6.0 9.0 0.0 6.0 9.0 0.0 6.0 0.0 対象者・社会状況障で開始されたの 詩または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議せられているか? 状況・経過	(決算・実績) 2,345 2,345 3,1,952 8,884 11,229 2,555.0 37.0 9.0 9.0 9.0 0.0 3.0 0.0 第)の変化、市員昭和55年10月起コ室壁塗り替え・外曳施設の老朽化に付平成28年度末のノ落合地域で落合係	(決算見込・実績) 2,497 2,497 2,497 3 1,952 8,884 11,381 2,497.0 34.0 7.0 9.0 0.0 0.0 0.0 0.0 R意見等 に式を行い、昭和5 達の補修工事を行い、昭和5 達の補修工事を行い、日本1 に対している ⇒【内	26年度 (予算・目標 2,4 2,4 2,5 1,5 8,5 11,7 11,7 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	成した。 取り着 501 3 3 3 85 0.0 が が 3 3 85 0.0 が 3 3 85 0.0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	27年度 (計画・目標 平成20年度 経過し施設の ている。	0 0 0 0 0 8 2 8 2 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	28年 (計画・F	度 目標) 0 0 0 vでいる	(トータル=	0 0 0	

	事務事業名	落合保育	f所維持管理事業	所属部	保健福祉部	所属課	落合保育	育所			
2	評価(Check1)担当者に		後評価(複数年度事業は途中評価)								
目	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策 の施策に結びつき、貢献している 意図が上位目的に結びついてし ②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して	を体系 るか? いるか? ・この事業 □ 見直	□ 結びついていない(見直し余地がある) ⇒ 【理由↓ 】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映								
妥当性評価	わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行すは可能か? ③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考 の事務事業を将来にわたり、維	・この事業 事務事業 「▼ 見直 えて、こ	・この事業は、施設の維持管理費用のため施設管理者(市)が行わなければならない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。								
	していくことは妥当か?目的や事要性を見直す余地はあるか? ④ 成果の向上余地	<mark>妥当か?目的や事業の必</mark> 余地はあるか? <mark>上余地 </mark>									
	今後さらに事務事業の成果を向ることはできるか?できない場合原因でできないのか?	上させ	✓ ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映□ 向上余地がない ⇒【理由↓】								
有効性評価	⑤ 類似事業との統廃合・連携の 類似した目的を持つ事務事業が るか?類似事務事業がある場合 事務事業との統合や連携を図る できるか?	他にあ 、その ことは ▽ 類似	事務事業がある ⇒(類似する事務事 充合・連携ができる ⇒【理日 充合・連携ができない ⇒【理日 事務事業がない	日と具体案↓】		eck2)•4今街	後の方向性に	反映			
	⑥ 休止・廃止した時の影響及止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場響はあるか?また成果から考え止・廃止することはできるか?	□ 影響a 場合影	あり ⇒【理由と影響の内容↓】 への子育てと就労援助が出来ない。		□ 休止・廃止ができる▼ 休止・廃止できない保育に欠ける児童の受	⇒【理由↓】 た入施設のためん	木止・廃止は出	出来ない。			
効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)? できないか?(仕様や工法の適) 住民の協力など)	▼ 削減 を削減	余地がある ⇒【理由・具体案 余地がない ⇒【理由↓】	↓] ⇒	3評価(Check2)·4	今後の方向性	に反映				
評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減でき か?(事業のやり方の見直しに。 時間の削減や臨時職員対応やり 託による削減はできるか?)	ない └る業務	□ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ■ 削減余地がない ⇒【理由↓】 ・保育所維持管理費用のため最小限の人件費で削減の余地はない。								
平性評	⑨ 受益機会・受益者負担の適立地 事務事業の内容が一部の受益・ ていないか?受益者負担を見直はないか?公平公正か?	▼ 公平 <mark> ちに偏っ</mark>	 □ 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 公平・公正である ⇒【理由↓】 ・施設の維持管理費のため入所児童には、公平公正である。 								
<mark>(1)</mark>	③ 効率性 ☑ 適切 □		(2) 1次評価の総括(事務事 児童の安全を第一に限られたていく。 保育所の廃園等の 渡り廊下の屋根、遊具のペンキ 持をして行く。	予算の中で児童 話があり、施設の	は福祉を充実させ常に紹 D老朽化があっても何と	と費の節約の意 か維持してきた	識を持ち、事業 が、3年存続に	Ěを行っ ⊆なった為			
<u>(1</u>	今後の方向性(事務事業)) 今後の事務事業の方向性(廃止(目的妥当性①、②、③の紀 休止(目的妥当性①、②、③の紀	Check1の結果が 音果) □ 事	<mark>♪ら定める)・・・複数選択可</mark> 業統合・連携(有効性⑤の結果)□		平性⑨の結果)	改革・改善によ	る方向性コスト水準				
【 <mark>2</mark> 児童	□ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) □ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) (2) 改革改善案(こついて 児童の安全の為最小限の改革をして行く。保育所で取り組んでいるCLM・体力向上に繋がる事業の実践を通し保育士の 質の向上に努める。 (2) 改革改善案(こついて (2) 改革改善案(こついて (3) 改革をして行く。保育所で取り組んでいるCLM・体力向上に繋がる事業の実践を通し保育士の (4) 改革 (1) 次							入不要			
	・ <mark>改革改善を実現する上で解</mark> 或・保護者の方の協力も得て保育				成身	事務事業優先度	洁果	成 25年度 ① ① ⑥			